

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	04	02	01	0401	生活環境保全活動推進事業	
総合計画	分野	暮らし				
	政策	2-1	環境の保全			
	施策	5	花のあるきれいなまちづくり			
目的	環境美化活動の推進					
対象	地域環境					
意図	清掃活動を通じ、地域環境の美化が図られる。					
事業概要	…上記目的を実現するための事業手法を記載すること					
○河川清掃業務委託 5河川 → 地域の自治会等6団体へ委託 ・新川 ・後川（坂本町、愛宕町） ・藤沢川 ・籠堰川 ・旧瀬川  ○豊沢川活性化・清流化事業推進協議会が実施する河川清掃事業に補助金を交付する。						
市民参画の有無 【 対象外 】						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①	河川清掃のごみ回収量	t	計画	1.6	1.6	1.6
			実績	3.2	4.1	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
①			目標			
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
目的妥当性	公共関与の妥当性	廃棄物処理に関することも含まれるため妥当である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	看板設置と市民への啓発により、河川に不法投棄をされない環境を作ることで、不法投棄の減少の余地がある。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	委託相手が地縁団体であるため、民間業者より委託単価を低く設定していることから削減の余地はない。 職員が関わるのは委託事務であり、外部への委託に馴染まない。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある	
	<input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	生活環境を良くすることが目的なので適正である。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある	
	<input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
・河川清掃により地域環境の美化が保たれていることから、本事業を継続する必要がある。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 市民生活部 課名 生活環境課 担当係長 藤原 拓也 内線 9-10-266

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	04	02	01	0401	生活環境保全活動推進事業

単位：千円

	26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費	1,032	891		△ 141
財源 内訳	国・県			
	地方債			
	その他			
	一般財源	1,032	891	

事業期間	単年度繰返	<input checked="" type="radio"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	---------------------------------------	-----------------

部重点施策における目標  
豊かな自然と生活環境を守り暮らしています

事業開始の背景・経緯  
市街地付近の河川のごみの投棄が多く景観も損ねることから、公共用水域の美化を図るため本事業を実施している。

事業概要  
○河川清掃業務委託  
5河川 → 地域の自治会等6団体へ委託  
・新川 ・後川(坂本町、愛宕町) ・藤沢川 ・籠堰川 ・旧瀬川  
○豊沢川活性化・清流化事業推進協議会が実施する河川清掃事業に補助金を交付する。

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等  
地域河川の美化のため、継続した事業を展開する。  
河川清掃実施団体から公共用水域の環境保全のため清掃事業を継続してもらいたいとの意見が寄せられている。

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

1. 河川清掃業務 641千円 (平成26年 690千円)

河川の清掃を自治会等へ委託し河川の美化を図る

[対象河川と委託先]

河川名	委託先	延長	面積	備考
①新川	小舟渡自治会	910m	2,275㎡	3面改修
②旧瀬川	旧瀬川美化協議会	650m	2,600㎡	3面改修
③籠堰川	籠堰川美化推進協議会	1,100m	2,200㎡	3面改修
④藤沢川	藤沢町振興会	262.5m	1,050㎡	未整備
⑤後川(愛宕町)	愛宕町衛生部	200m	1,000㎡	3面改修
⑥後川(坂本町)	坂本町自治会	200m	1,200㎡	3面改修

[委託単価]

委託面積 1㎡あたり

未整備河川 20円

3面改修河川 16円

2. 豊沢川活性化・清流化事業推進協議会補助金 250千円

(事務局：商工会議所)

豊沢川の清掃活動(年1回、8月上旬)、啓発イベントの実施

水質汚染防止勉強会の実施

\* H26比減要因→尻平川水質検査(3年に1度)